



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社 めぶきフィナンシャルグループ

上場取引所 東

コード番号 7167 URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 笹島 律夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部統括部長 (氏名) 小松崎 光一 TEL 029-300-2605

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月2日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日 特定取引勘定設置の有無 有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	274,726	△2.8	54,108	1.7	36,478	0.2
2020年3月期	282,737	△1.8	53,179	△23.5	36,370	△21.5

(注) 包括利益 2021年3月期 129,347百万円(−%) 2020年3月期 △20,483百万円(−%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	31.45	31.43	3.8	0.2	19.6
2020年3月期	31.14	31.12	4.0	0.3	18.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	22,835,169	998,906	4.3	861.05
2020年3月期	17,804,808	882,235	4.9	760.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 998,744百万円 2020年3月期 881,986百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,661,394	△112,389	△42,603	6,423,084
2020年3月期	356,104	176,093	△50,146	1,916,659

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	12,829	35.3	1.4
2021年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	12,759	34.9	1.3
2022年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00		32.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	△8.3	20,000	△7.4	17.93
通期	55,000	1.6	38,000	4.1	34.31

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	1,179,055,218株	2020年3月期	1,179,055,218株
② 期末自己株式数	2021年3月期	19,143,818株	2020年3月期	19,745,475株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	1,159,757,996株	2020年3月期	1,167,915,641株

（参考）個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,030	△0.6	13,203	△1.5	12,266	△1.4	12,664	△0.9
2020年3月期	15,124	△24.6	13,408	△27.5	12,445	△27.2	12,787	△27.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	10.91	10.91
2020年3月期	10.94	10.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	743,620	646,900	86.9	557.57
2020年3月期	740,609	646,913	87.3	557.80

（参考）自己資本 2021年3月期 646,738百万円 2020年3月期 646,664百万円

（注）「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	5
4. 連結財務諸表	
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	14
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	14
5. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要	
(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)	16
(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)	22
※ 2020年度決算説明資料	別添

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営成績

2020 年度のわが国経済は、世界規模で拡大した新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」といいます。）に翻弄された一年となりました。年度当初は、4月に全国に発せられた緊急事態宣言に伴う経済活動の大幅な縮小により、個人消費や企業収益が急速に悪化しました。夏場以降は感染拡大の防止策を講じながら社会経済活動のレベルが徐々に引き上げられたことにより、年度後半は景気に持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナの深刻化や長期化の懸念は拭えず、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主要営業地盤である北関東地域においても、わが国経済と同様に、景気は年度初めの大幅な落ち込みからの持ち直しの動きは続いているものの、業種により業績の強弱が明確に見られるなど、予断を許さない状況が続きました。

金融市場では、円の為替相場は、年度初めから年明けまで緩やかな円高基調で推移し、1ドル・102円台まで円高ドル安が進みましたが、米国の追加景気対策への期待や新型コロナワクチン供給量の拡大見通しなどから、年度末にかけて円安ドル高が進み、1ドル・110円台後半の水準となりました。日経平均株価は、国内での新型コロナ感染者の抑制状況や、各国における新型コロナ景気対策の前進、ならびに新型コロナワクチン開発の進展などを背景に、年度を通じて概ね右肩上がり株高が進み、年度末は29,000円前後での値動きとなりました。また、長期金利は米国の金利上昇を受け、年明け以降急上昇し、一時約5年ぶりに0.16%を超えましたが、年度末は0.1%を下回る水準となりました。

こうした環境のもと、当社グループでは、目指す姿を「地域の未来を創造する総合金融サービスグループ」とする第2次グループ中期経営計画（計画期間：2019年度から2021年度までの3年間）を展開しております。当期におきましても、「地域とともに成長するビジネスモデルの構築」、「生産性向上に向けた構造改革」、「価値創造を担う人材の育成」の3つの基本戦略のもと、経営統合の本格的な成果を実現し、次なる成長につなげるための諸施策に取り組みました。あわせて、お客さまや社員の新型コロナ感染予防に万全を尽くしつつ、新型コロナの影響を受けた取引先事業者や個人のお客さまに対し、実質無利子・無担保融資等を活用した資金繰り支援をはじめ、円滑な金融サービス機能の提供に当社グループをあげて全力を尽くしました。

「地域とともに成長するビジネスモデルの構築」では、子銀行である常陽銀行、足利銀行（以下、常陽銀行と足利銀行をあわせて「両子銀行」といいます。）の法人向けコンサルティング営業体制を強化し、取引先事業者の経営課題の解決やデジタル化支援、両子銀行のネットワークを活用した販路拡大などに取り組みました。また、ベンチャー企業の育成・支援や事業承継・事業再生に取り組む企業への資金提供、経営支援を積極的に行うべく、両子銀行において投資専門子会社を設立し、ファンド運営及び積極的なエクイティ投資をはじめとした金融仲介機能を拡充いたしました。

個人のお客さまには、新型コロナ禍で加速する非対面取引ニーズへの対応として、WEBを活用した面談ツールや来店予約サービスの導入、WEB完結型医療保険の提供を開始したほか、2021年3月には「銀行を持ち歩く」をコンセプトに、株式会社りそなホールディングスと共同で開発した、お客さまに日常使いしていただくための「バンキングアプリ」のサービス提供を開始いたしました。高齢社会における金融ジェロントロジーの知見を活用した取り組みでは、緊急時に事前にご登録いただいたご本人の家族に連絡することを可能とする「家族連絡先登録制度」を開始したほか、ご自宅等の不動産を有効活用し、自宅に居住しながらゆとりある暮らしを応援するリバースモーゲージ型住宅ローン及びリースバックの取扱いを開始するなど、地域の皆さまが安心して暮らし続けることができる地域社会の実現に向けた取り組みを強化いたしました。

「生産性向上に向けた構造改革」では、2020年1月に実施した、両子銀行の基幹システム統合のメリットを最大限に享受すべく、当社グループ内の事務の共通化・共同化・統合を牽引する部署を当社内に新設いたしました。また、非対面取引チャネルの充実と合わせ、両子銀行の店舗統廃合や店舗形態見直し、店舗の共同化など、チャネル・ネットワークの最適化を進めるとともに、税金等にかかる預金口座振替手続きに際しての押印省略や普通預金口座解約時の事務手続き簡素化など、お客さまの店頭窓口での利便性向上にも積極的に取り組みました。

さらに、グループガバナンス態勢を強化すべく、両子銀行が新規に取り扱うローンに対する保証業務をめぶき信用保証株式会社に一本化しグループ経営資源の最適化を図りました。また、気候変動リスクにかかる影響を分析・開示する国際的な枠組みである「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明するとともに、SDGsへの取り組みを推進しました。

「価値創造を担う人材の育成」では、ITやデジタル技術を活用できる人材の育成を目的としたITパスポート試験等の資格取得支援や、女性従業員の活躍推進に向けた「めぶき女性塾」の両子銀行での合同開催など、新たな価値創造を担う人材の育成強化と当社グループの更なる融合に取り組みました。

以上のように、お客さまと地域の課題解決並びに当社グループの業績向上に向けた取り組みを推進した結果、当期における当社グループの連結経営成績は、経常収益が前年度比80億11百万円減少の2,747億26百万円となり、経常費用が前年度比89億40百万円減少の2,206億17百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度比9億28百万円増加の541億8百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比1億8百万円増加の364億78百万円となりました。

② 今後の見通し

2021年度の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響も含めた経営環境や市況動向等を踏まえ、以下の前提を置いた上で算定しております。

ワクチン接種の進展等により新型コロナウイルス感染症は徐々に収束し、経済活動等も回復に向かうと見ていますが、業種によっては厳しい状況が続くことを想定し、両子銀行合算の与信関係費用は保守的に200億円(前年度比△24億円)を見込んでおります。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

【連結業績予想】

(連結業績予想)	めぶきFG	
	中間期	通期
経常利益	290億円	550億円
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	200億円	380億円

【参考：主要な連結子会社の業績予想】

(単体業績予想)	2行合算		常陽銀行		足利銀行	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
経常利益	280億円	530億円	200億円	355億円	80億円	175億円
当期(中間)純利益	195億円	365億円	140億円	245億円	55億円	120億円

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産・負債・純資産の状況

当期の連結財政状態につきましては、総資産が前年度末比5兆303億円増加の22兆8,351億円となり、純資産は前年度末比1,166億円増加の9,989億円となりました。

主要な科目につきましては、預金は、個人預金・法人預金がともに増加し、前年度末比1兆4,669億円増加の16兆2,236億円、貸出金は、住宅ローンや中小企業向け融資への積極的な取組み等により、前年度末比2,958億円増加の11兆6,383億円、有価証券は、相場動向に応じたポートフォリオ運営に取り組んだ結果、前年度末比2,570億円増加の4兆3,332億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当期の連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは4兆6,613億円のプラス、投資活動によるキャッシュ・フローは1,123億円のマイナス、財務活動によるキャッシュ・フローは426億円のマイナスとなりました。

これらにより、現金及び現金同等物の期末残高は6兆4,230億円となりました。

③ 自己資本比率の状況

当社の連結自己資本比率は10.87%となりました。

また、連結子会社における自己資本比率は、株式会社常陽銀行が連結で12.18%、単体で11.48%となり、株式会社足利銀行が連結で9.51%、単体で9.43%となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

剰余金の配当等会社法第459条第1項各号に定める事項については、法令に別段の定めがある場合を除き、株主総会決議によらず取締役会の決議とする旨を定款に定めております。

剰余金の配当につきましては、当社グループとしての成長に向けた資本の確保と、株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、総還元性向30%以上を目安といたします。水準等につきましては、引き続き検討してまいります。

当年度の期末配当につきましては、1株当たり5円50銭の配当を行うことといたしました。なお、年間配当は11円となります(中間配当5円50銭)。

次期の配当につきましては、上記方針に則り、1株当たり年間配当金11円(うち中間配当5円50銭)を予定しております。

なお、当社は、株主還元の充実ならびに資本効率の向上を目的として、2021年5月12日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき自己株式を取得することを決議いたしました。

- ・取得する株式の種類 普通株式
- ・取得する株式の総数 60,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合5.17%)
- ・株式の取得価額の総額 160億円(上限)
- ・取得期間 2021年5月13日(木)～2021年8月31日(火)
- ・取得の方法 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)を含む市場買付

2. 企業集団の状況

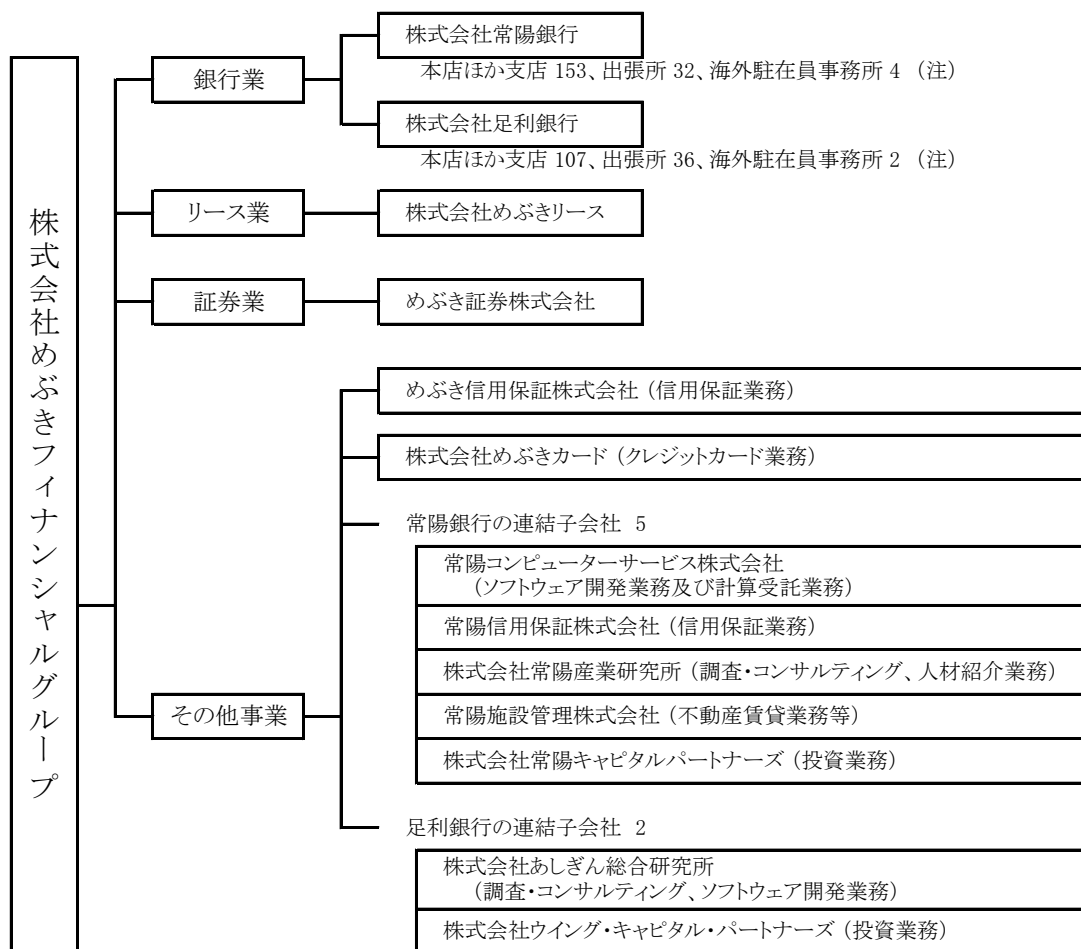
(1) 事業の内容

当社グループは、当社及び連結子会社13社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、証券業務、保証業務、クレジットカード業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

当社は、当社の子会社に係る経営管理及びそれに附帯する業務を行っております。

(2) 事業系統図

2021年4月1日現在



(注) 2021年3月31日現在の店舗数等を記載しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。

なお、IFRS (国際会計基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,935,324	6,425,755
コールローン及び買入手形	18,754	6,809
買入金銭債権	11,849	11,649
特定取引資産	15,632	12,425
金銭の信託	1	1,970
有価証券	4,076,146	4,333,243
貸出金	11,342,541	11,638,376
外国為替	16,150	9,594
リース債権及びリース投資資産	67,710	67,153
その他資産	218,875	225,854
有形固定資産	109,693	107,412
建物	39,302	37,717
土地	58,044	55,442
リース資産	11	43
建設仮勘定	632	511
その他の有形固定資産	11,702	13,697
無形固定資産	19,316	18,127
ソフトウェア	15,706	14,705
その他の無形固定資産	3,609	3,422
退職給付に係る資産	17,814	31,189
繰延税金資産	1,920	1,269
支払承諾見返	23,029	26,340
貸倒引当金	△69,658	△81,993
投資損失引当金	△292	△9
資産の部合計	17,804,808	22,835,169
負債の部		
預金	14,756,658	16,223,652
譲渡性預金	283,131	291,417
コールマネー及び売渡手形	110,745	952,917
売現先勘定	129,195	130,255
債券貸借取引受入担保金	215,548	620,749
特定取引負債	1,770	1,024
借入金	1,252,801	3,394,050
外国為替	1,941	905
社債	5,000	—
信託勘定借	1,573	2,307
その他負債	115,621	142,277
役員賞与引当金	237	255
退職給付に係る負債	8,724	249
役員退職慰労引当金	37	25
睡眠預金払戻損失引当金	2,874	2,460
偶発損失引当金	2,141	1,994
ポイント引当金	452	466
利息返還損失引当金	12	11
特別法上の引当金	2	2
繰延税金負債	1,365	35,403
再評価に係る繰延税金負債	8,680	8,626
負ののれん	1,027	869
支払承諾	23,029	26,340
負債の部合計	16,922,573	21,836,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	117,495	117,495
資本剰余金	148,549	148,531
利益剰余金	547,270	570,981
自己株式	△5,970	△5,785
株主資本合計	807,345	831,222
その他有価証券評価差額金	69,821	148,013
繰延ヘッジ損益	△1,068	388
土地再評価差額金	13,485	13,497
退職給付に係る調整累計額	△7,597	5,622
その他の包括利益累計額合計	74,641	167,522
新株予約権	248	161
純資産の部合計	882,235	998,906
負債及び純資産の部合計	17,804,808	22,835,169

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
経常収益	282,737	274,726
資金運用収益	166,292	156,143
貸出金利息	112,331	108,277
有価証券利息配当金	52,674	45,864
コールローン利息及び買入手形利息	113	16
預け金利息	682	1,558
その他の受入利息	490	426
信託報酬	52	38
役務取引等収益	53,244	52,833
特定取引収益	3,840	4,252
その他業務収益	7,384	2,254
その他経常収益	51,922	59,203
償却債権取立益	2,178	2,435
株式等売却益	16,970	21,905
その他の経常収益	32,773	34,862
経常費用	229,557	220,617
資金調達費用	16,447	5,975
預金利息	5,361	1,600
譲渡性預金利息	68	40
コールマネー利息及び売渡手形利息	956	△36
売現先利息	2,026	166
債券貸借取引支払利息	1,364	445
借用金利息	2,213	1,414
社債利息	132	18
その他の支払利息	4,325	2,325
役務取引等費用	14,719	14,179
その他業務費用	7,178	7,322
営業経費	119,630	115,763
その他経常費用	71,581	77,377
貸倒引当金繰入額	9,555	19,116
その他の経常費用	62,026	58,261
経常利益	53,179	54,108
特別利益	64	144
固定資産処分益	64	144
特別損失	1,669	2,053
固定資産処分損	557	490
減損損失	1,112	1,562
税金等調整前当期純利益	51,573	52,199
法人税、住民税及び事業税	17,264	21,527
法人税等調整額	△2,061	△5,806
法人税等合計	15,203	15,720
当期純利益	36,370	36,478
親会社株主に帰属する当期純利益	36,370	36,478

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	36,370	36,478
その他の包括利益	△56,853	92,869
その他有価証券評価差額金	△53,220	78,192
繰延ヘッジ損益	△801	1,457
土地再評価差額金	0	-
退職給付に係る調整額	△2,831	13,219
包括利益	△20,483	129,347
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△20,483	129,347

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	148,545	523,792	△2,026	787,807
当期変動額					
剰余金の配当			△12,904		△12,904
親会社株主に帰属する 当期純利益			36,370		36,370
自己株式の取得				△4,000	△4,000
自己株式の処分		4		56	60
土地再評価差額金の取崩			11		11
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	4	23,477	△3,944	19,537
当期末残高	117,495	148,549	547,270	△5,970	807,345

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	123,042	△267	13,497	△4,765	131,507	233	919,547
当期変動額							
剰余金の配当							△12,904
親会社株主に帰属する 当期純利益							36,370
自己株式の取得							△4,000
自己株式の処分							60
土地再評価差額金の取崩							11
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△53,220	△801	△11	△2,831	△56,865	15	△56,849
当期変動額合計	△53,220	△801	△11	△2,831	△56,865	15	△37,311
当期末残高	69,821	△1,068	13,485	△7,597	74,641	248	882,235

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	148,549	547,270	△5,970	807,345
当期変動額					
剰余金の配当			△12,755		△12,755
親会社株主に帰属する 当期純利益			36,478		36,478
連結範囲の変動に伴う増減			△0		△0
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△18		185	166
土地再評価差額金の取崩			△11		△11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△18	23,710	184	23,876
当期末残高	117,495	148,531	570,981	△5,785	831,222

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	69,821	△1,068	13,485	△7,597	74,641	248	882,235
当期変動額							
剰余金の配当							△12,755
親会社株主に帰属する 当期純利益							36,478
連結範囲の変動に伴う増減							△0
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							166
土地再評価差額金の取崩							△11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	78,192	1,457	11	13,219	92,880	△86	92,794
当期変動額合計	78,192	1,457	11	13,219	92,880	△86	116,671
当期末残高	148,013	388	13,497	5,622	167,522	161	998,906

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	51,573	52,199
減価償却費	8,608	9,544
減損損失	1,112	1,562
負ののれん償却額	△158	△158
貸倒引当金の増減 (△)	△3,521	12,334
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	283	△283
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△46	18
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,596	△1,697
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,821	△3,524
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20	△12
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△379	△414
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	186	△147
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	45	14
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△4	△1
資金運用収益	△166,292	△156,143
資金調達費用	16,447	5,975
有価証券関係損益 (△)	7,929	6,588
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	—	0
為替差損益 (△は益)	7,598	△37,917
固定資産処分損益 (△は益)	493	346
特定取引資産の純増 (△) 減	△1,833	3,207
特定取引負債の純増減 (△)	705	△746
貸出金の純増 (△) 減	△220,057	△295,835
預金の純増減 (△)	382,769	1,466,994
譲渡性預金の純増減 (△)	973	8,286
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	199,723	2,171,248
預け金 (現金同等物を除く) の純増 (△) 減	15,583	16,010
コールローン等の純増 (△) 減	△5,061	12,144
コールマネー等の純増減 (△)	△72,632	843,231
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	13,395	405,201
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△9,641	6,555
外国為替 (負債) の純増減 (△)	1,304	△1,035
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△5,056	556
普通社債発行及び償還による増減 (△)	—	△5,000
信託勘定借の純増減 (△)	1,006	734
資金運用による収入	168,513	158,380
資金調達による支出	△17,285	△7,785
その他	456	4,984
小計	372,302	4,675,418
法人税等の支払額	△16,197	△14,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,104	4,661,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△815,535	△1,104,133
有価証券の売却による収入	483,205	486,668
有価証券の償還による収入	493,125	514,238
金銭の信託の増加による支出	—	△2,002
金銭の信託の減少による収入	23,174	—
有形固定資産の取得による支出	△3,519	△3,857
有形固定資産の売却による収入	160	429
無形固定資産の取得による支出	△4,365	△3,571
その他	△151	△161
投資活動によるキャッシュ・フロー	176,093	△112,389

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	—	△30,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△33,297	—
自己株式の取得による支出	△4,000	△0
自己株式の売却による収入	55	152
配当金の支払額	△12,904	△12,755
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,146	△42,603
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	482,031	4,506,424
現金及び現金同等物の期首残高	1,434,627	1,916,659
現金及び現金同等物の期末残高	1,916,659	6,423,084

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当ありません。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、銀行業務を中心とした総合金融サービスを提供しております。また、当社の取締役会や経営会議は、グループにおける経営資源の配分を決定し、業績を評価しております。なお、当社グループの報告セグメントは、銀行業務のみであります。銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	112,331	74,700	95,705	282,737

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	108,277	68,606	97,841	274,726

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループが営む銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループが営む銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	760円78銭	861円05銭
1株当たり当期純利益金額	31円14銭	31円45銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	31円12銭	31円43銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	882,235	998,906
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	248	161
(うち、新株予約権)	百万円	248	161
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	881,986	998,744
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	1,159,309	1,159,911

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	36,370	36,478
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	36,370	36,478
普通株式の期中平均株式数	千株	1,167,915	1,159,757
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	760	642
うち、新株予約権	千株	760	642
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まなかった潜在株式の概要		2019年満期ユーロ米ドル建取得条項付転換社債型新株予約権付社債は、2019年4月24日に全て償還されております。	—

(重要な後発事象)

該当ありません。

5. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要

(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)

1. 2021年3月期の個別業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	140,370	△6.7	36,030	0.9	24,511	△0.5
2020年3月期	150,564	△0.5	35,685	△17.4	24,653	△14.1

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期	14,030,800	645,314	4.5
2020年3月期	10,911,493	577,446	5.2

(参考) 自己資本 2021年3月期 645,314百万円 2020年3月期 577,446百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表

【株式会社常陽銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,118,929	3,977,233
現金	81,421	91,639
預け金	1,037,508	3,885,593
コールローン	12,778	2,160
買入金銭債権	5,901	5,601
特定取引資産	13,124	10,113
商品有価証券	938	598
特定金融派生商品	3,186	2,514
その他の特定取引資産	8,999	6,999
有価証券	2,837,426	3,024,670
国債	396,695	476,859
地方債	772,555	818,241
社債	577,468	526,929
株式	197,215	233,173
その他の証券	893,491	969,466
貸出金	6,759,983	6,856,163
割引手形	15,772	10,353
手形貸付	208,398	183,872
証書貸付	5,975,603	6,133,088
当座貸越	560,209	528,849
外国為替	10,224	5,269
外国他店預け	9,387	4,391
買入外国為替	51	44
取立外国為替	784	833
その他資産	83,685	83,674
未決済為替貸	501	441
前払費用	712	834
未収収益	7,646	7,553
先物取引差入証拠金	160	160
金融派生商品	7,367	6,527
金融商品等差入担保金	1,871	6,889
その他の資産	65,427	61,267
有形固定資産	74,635	71,875
建物	26,896	24,557
土地	42,807	40,590
リース資産	1,227	716
建設仮勘定	3	162
その他の有形固定資産	3,700	5,848
無形固定資産	7,998	7,735
ソフトウェア	5,170	5,060
リース資産	193	96
その他の無形固定資産	2,634	2,578
前払年金費用	7,102	6,961
支払承諾見返	12,897	17,084
貸倒引当金	△ 32,903	△ 37,734
投資損失引当金	△ 292	△ 9
資産の部合計	10,911,493	14,030,800

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	8,973,110	9,705,556
当座預金	206,070	233,812
普通預金	6,012,238	6,767,888
貯蓄預金	42,639	43,452
通知預金	13,100	11,289
定期預金	2,437,754	2,405,582
その他の預金	261,306	243,530
譲渡性預金	84,279	143,702
コールマネー	73,257	911,314
売現先勘定	67,430	127,201
債券貸借取引受入担保金	110,835	378,015
特定取引負債	1,770	1,024
特定金融派生商品	1,770	1,024
借入金	938,779	2,007,229
借入金	938,779	2,007,229
外国為替	1,689	672
売渡外国為替	402	508
未払外国為替	1,287	163
社債	5,000	—
信託勘定借	1,199	1,432
その他負債	35,559	43,422
未決済為替借	207	252
未払法人税等	1,839	2,160
未払費用	6,578	5,073
前受収益	3,087	3,088
従業員預り金	1,739	1,967
金融派生商品	4,869	11,478
金融商品等受入担保金	2,403	1,928
リース債務	1,420	813
その他の負債	13,413	16,660
役員賞与引当金	121	124
退職給付引当金	7,618	6,999
睡眠預金払戻損失引当金	1,923	1,621
ポイント引当金	121	120
偶発損失引当金	952	1,094
繰延税金負債	9,501	30,921
再評価に係る繰延税金負債	8,000	7,946
支払承諾	12,897	17,084
負債の部合計	10,334,047	13,385,486

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
資本準備金	58,574	58,574
利益剰余金	352,538	367,837
利益準備金	55,317	55,317
その他利益剰余金	297,221	312,520
固定資産圧縮積立金	1,090	1,067
別途積立金	222,432	222,432
繰越利益剰余金	73,698	89,020
株主資本合計	496,225	511,524
その他有価証券評価差額金	69,472	120,713
繰延ヘッジ損益	△ 180	1,135
土地再評価差額金	11,928	11,940
評価・換算差額等合計	81,220	133,789
純資産の部合計	577,446	645,314
負債及び純資産の部合計	10,911,493	14,030,800

損益計算書

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	150,564	140,370
資金運用収益	100,893	90,789
貸出金利息	63,264	59,980
有価証券利息配当金	36,802	29,756
コールローン利息	99	16
預け金利息	325	662
その他の受入利息	401	374
信託報酬	46	28
役務取引等収益	26,145	26,242
受入為替手数料	6,059	5,866
その他の役務収益	20,086	20,376
特定取引収益	517	365
商品有価証券収益	56	50
特定金融派生商品収益	459	312
その他の特定取引収益	1	2
その他業務収益	6,666	1,056
外国為替売買益	934	867
国債等債券売却益	4,940	101
金融派生商品収益	790	87
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	16,295	21,886
償却債権取立益	1,128	792
株式等売却益	14,391	20,060
その他の経常収益	775	1,032
経常費用	114,879	104,339
資金調達費用	9,132	3,004
預金利息	3,760	1,138
譲渡性預金利息	23	10
コールマネー利息	623	△ 57
売現先利息	378	25
債券貸借取引支払利息	38	31
借入金利息	1,550	662
社債利息	132	18
金利スワップ支払利息	2,150	641
その他の支払利息	474	534
役務取引等費用	8,992	8,983
支払為替手数料	1,319	1,230
その他の役務費用	7,672	7,752
その他業務費用	5,934	4,046
国債等債券売却損	5,934	4,046
営業経費	64,791	63,218
その他経常費用	26,027	25,087
貸倒引当金繰入額	5,196	9,509
偶発損失引当金繰入額	276	203
投資損失引当金繰入額	452	—
ポイント引当金繰入額	121	120
貸出金償却	5,200	2,663
株式等売却損	13,087	10,298
株式等償却	686	622
その他の経常費用	1,004	1,670
経常利益	35,685	36,030

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
特別利益	24	86
固定資産処分益	24	86
特別損失	1,357	1,380
固定資産処分損	257	398
減損損失	1,099	982
税引前当期純利益	34,353	34,736
法人税、住民税及び事業税	10,851	11,740
法人税等調整額	△ 1,151	△ 1,515
法人税等合計	9,699	10,225
当期純利益	24,653	24,511

(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)

1. 2021年3月期の個別業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	95,049	△1.2	19,909	21.8	17,664	57.0
2020年3月期	96,231	△11.4	16,335	△42.9	11,245	△64.0

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期	8,831,699		369,732		4.1	
2020年3月期	6,948,735		348,091		5.0	

(参考) 自己資本 2021年3月期 369,732百万円 2020年3月期 348,091百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表

【株式会社足利銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	816,321	2,447,722
現金	72,909	78,953
預け金	743,411	2,368,768
コールローン	5,976	4,649
買入金銭債権	5,947	6,048
商品有価証券	2,507	2,312
商品国債	133	127
商品地方債	749	567
商品政府保証債	1,624	1,617
金銭の信託	1	1,970
有価証券	1,257,599	1,301,546
国債	176,497	170,576
地方債	171,168	208,947
社債	252,643	299,651
株式	64,273	39,195
その他の証券	593,016	583,176
貸出金	4,717,392	4,943,603
割引手形	20,232	14,759
手形貸付	207,066	185,048
証書貸付	4,033,118	4,244,814
当座貸越	456,975	498,980
外国為替	5,925	4,324
外国他店預け	5,843	4,323
買入外国為替	—	1
取立外国為替	82	—
その他資産	86,845	81,652
未決済為替貸	385	400
前払費用	269	241
未収収益	6,311	6,537
先物取引差金勘定	—	2
金融派生商品	4,749	3,945
金融商品等差入担保金	1,866	2,266
その他の資産	73,262	68,259
有形固定資産	28,201	28,485
建物	10,324	11,143
土地	12,527	12,115
リース資産	19	24
建設仮勘定	629	349
その他の有形固定資産	4,700	4,853
無形固定資産	10,940	9,922
ソフトウェア	10,429	9,437
その他の無形固定資産	511	485
前払年金費用	23,351	25,358
繰延税金資産	4,903	—
支払承諾見返	10,131	9,256
貸倒引当金	△ 27,311	△ 35,153
資産の部合計	6,948,735	8,831,699

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	5,813,460	6,551,940
当座預金	218,581	266,470
普通預金	3,779,540	4,407,185
貯蓄預金	73,382	79,159
通知預金	13,141	15,322
定期預金	1,577,250	1,555,330
その他の預金	151,564	228,472
譲渡性預金	265,902	196,765
コールマネー	37,487	41,603
売現先勘定	61,765	3,053
債券貸借取引受入担保金	104,712	242,733
借入金	276,937	1,380,253
借入金	276,937	1,380,253
外国為替	251	232
売渡外国為替	97	70
未払外国為替	154	162
信託勘定借	374	874
その他負債	27,132	30,725
未決済為替借	3,098	2,309
未払法人税等	508	1,576
未払費用	5,917	5,486
前受収益	1,352	1,312
先物取引差金勘定	19	—
金融派生商品	5,574	6,942
金融商品等受入担保金	1,395	1,053
リース債務	21	27
その他の負債	9,244	12,017
役員賞与引当金	108	122
睡眠預金払戻損失引当金	951	838
偶発損失引当金	1,189	899
ポイント引当金	237	260
繰延税金負債	—	2,406
支払承諾	10,131	9,256
負債の部合計	6,600,643	8,461,966
純資産の部		
資本金	135,000	135,000
利益剰余金	188,074	189,385
利益準備金	24,337	27,608
その他利益剰余金	163,736	161,777
繰越利益剰余金	163,736	161,777
株主資本合計	323,074	324,385
その他有価証券評価差額金	25,905	46,094
繰延ヘッジ損益	△ 888	△ 747
評価・換算差額等合計	25,016	45,347
純資産の部合計	348,091	369,732
負債及び純資産の部合計	6,948,735	8,831,699

損益計算書

【株式会社足利銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	96,231	95,049
資金運用収益	69,016	67,737
貸出金利息	47,945	47,171
有価証券利息配当金	20,596	19,602
コールローン利息	13	△ 2
預け金利息	356	896
その他の受入利息	104	69
信託報酬	5	10
役務取引等収益	21,670	21,235
受入為替手数料	4,791	4,641
その他の役務収益	16,878	16,594
その他業務収益	927	1,517
外国為替売買益	514	410
商品有価証券売買益	—	2
国債等債券売却益	174	966
金融派生商品収益	238	138
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	4,611	4,548
償却債権取立益	439	980
株式等売却益	2,911	2,083
その他の経常収益	1,261	1,484
経常費用	79,895	75,139
資金調達費用	6,769	2,430
預金利息	1,605	462
譲渡性預金利息	51	32
コールマネー利息	332	18
売現先利息	1,648	140
債券貸借取引支払利息	1,325	414
借入金利息	135	218
金利スワップ支払利息	1,042	225
その他の支払利息	626	917
役務取引等費用	7,515	7,043
支払為替手数料	1,102	1,046
その他の役務費用	6,413	5,996
その他業務費用	1,285	3,304
商品有価証券売買損	9	—
国債等債券売却損	1,265	3,304
国債等債券償還損	9	—
営業経費	51,078	49,159
その他経常費用	13,246	13,201
貸倒引当金繰入額	4,652	9,427
貸出金償却	4,164	1,483
株式等売却損	2,900	1,178
株式等償却	191	0
金銭の信託運用損	—	32
貸出金売却損	—	4
その他の経常費用	1,338	1,074
経常利益	16,335	19,909

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	44	4,209
固定資産処分益	44	57
関係会社受取配当金	—	4,152
特別損失	298	668
固定資産処分損	287	81
減損損失	10	586
税引前当期純利益	16,081	23,450
法人税、住民税及び事業税	4,341	7,294
法人税等調整額	495	△ 1,508
法人税等合計	4,836	5,785
当期純利益	11,245	17,664